

2022年3月24日

各位

愛媛銀行

「SDGs 宣言」の策定を支援しました！ ～株式会社マルミ～

当行(頭取 西川 義教)は、お客さまの SDGs への取組みを評価分析し、SDGs 経営を支援する「SDGs 経営立ち上げ支援サービス」を取り扱っております。

この度、本サービスを通じて、株式会社マルミ様(愛媛県八幡浜市 代表取締役 小山 正二様)が SDGs 宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。当行は「ふるさと」とともに持続可能な取組みの輪を拡げ、地域課題の解決、持続可能な社会の実現を目指してまいります。

記

1. 会社概要

会 社 名	株式会社マルミ
所 在 地	愛媛県八幡浜市向灘2351-2
代 表 者	代表取締役 小山 正二
業 種	生鮮魚介卸売業

2. 重点項目



※SDGs 宣言の詳細は別紙をご参照ください。

3. SDGs経営 立ち上げ支援サービスについて

SDGs の観点で、企業に期待される事項(非財務情報等)を整理した当行独自のチェックシートを用いてお客さまの取組みを評価分析いたします。現状把握から、今後取り組むべき優先課題をお客さまと探っていくとともに、診断結果に基づいた助言や、お客さま独自の「SDGs 宣言」策定支援を通じ、SDGs 経営をお手伝いいたします。

以上



愛媛銀行は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



変革への挑戦 2nd stage

～地域再起動のプラットフォームへ～

【お問い合わせ先】 愛媛銀行 企画広報部 TEL 089(933)1111



愛媛銀行



株式会社 マルミ SDGs宣言

当社は、『謙虚・情熱・誠実』の社訓を忠実に守り、厳選した良い物だけをお届けする喜びを胸に、食品産業の発展に社員一同全力で貢献する。」という方針のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年3月24日

株式会社 マルミ

代表取締役 小山 正二



重点項目(ターゲット2030)

安全・安心で厳選した商品の提供

常にお客様第一の考えのもと、安全・安心な管理体制と迅速な出荷体制を通じて、皆さまに厳選した商品をお届けします。これからもより厳選したオリジナルブランドの開発に努め、食品産業の発展に貢献します。

【主な取り組み】

HACCPシステムの導入、トレーサビリティシステムの確立、物流システムの確立、DP・EP飼料使用による養殖魚の高品質化、オリジナルブランド商品の商標登録、オリジナルブランドの開発



環境負荷の低減

再生可能エネルギーの活用や梱包資材のリサイクル等を通じて、環境負荷の低減に取り組むとともに、これからも水産資源を大切に、豊かな八幡浜の海を守っていきます。

【主な取り組み】

自家消費型太陽光発電設備の導入、梱包資材のリサイクル、帳票類のペーパーレス化、排水の適切な処理、グリーン購入、エコカーの導入、エコドライブの実践



働きやすい職場づくり

従業員一人ひとりの個性を大切に、女性活躍の推進や柔軟な働き方への取り組みを通じて、すべての従業員が能力を最大限に発揮できる働きやすい職場づくりに努めます。

【主な取り組み】

ハラスメント研修の実施、外国人雇用、女性の積極雇用、柔軟な働き方への対応、従業員の要望の把握、有給休暇取得の推進、メンタルヘルス研修の実施



ガバナンスの強化

コンプライアンスを徹底するとともに、経営の透明性や公正性を高め、更なるガバナンスの強化に努めます。また、ステークホルダーの皆さまからの信頼を確保し、持続的な成長による企業価値の向上を目指します。

【主な取り組み】

権限規定の策定、外部意見の傾聴、コンプライアンス研修の実施、内部通報制度の整備、公正な取引の遵守



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。